

(資料 R6. 9. 20)

## 水稻の刈取り状況（9月19日現在概況速報）について

### 1 水稻の刈取り状況（各農業改良普及センターによる一斉調査）

- (1) 刈取り始期（10%）は、平年より8日早い9月16日頃と推定されます。
- (2) 9月19日現在、県全体の水田の28%で刈取りが終了しており、地帯別では、北上川上流29%、北上川下流27%、東部42%、北部22%となっています。

表1 県内水稻の刈取り状況（9月19日現在、各農業改良普及センター調査）

	進捗率(%)		本年(月/日)			平年(月/日)			平年差(日)
	本年	R5	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期	始期
北上川上流	29	23	(9/16)			9/23	10/4	10/15	(-7)
北上川下流	27	21	9/16			9/24	10/3	10/12	-8
東部	42	27	9/12			9/23	10/1	10/12	-11
北部	22	19	(9/16)			9/26	10/5	10/17	(-10)
県全体	28	22	(9/16)			9/24	10/3	10/13	(-8)

- 1) 県全体…地帯別の水稻作付面積比による加重平均。
- 2) 刈取り時期…始期：10%、盛期：50%、終期：90% の水田で終了した日。  
始期（括弧書き）は、9/19現在で未到達の市町村を含むため暫定値。
- 3) 平年…平成26年～令和5年の10ヵ年の平均値。

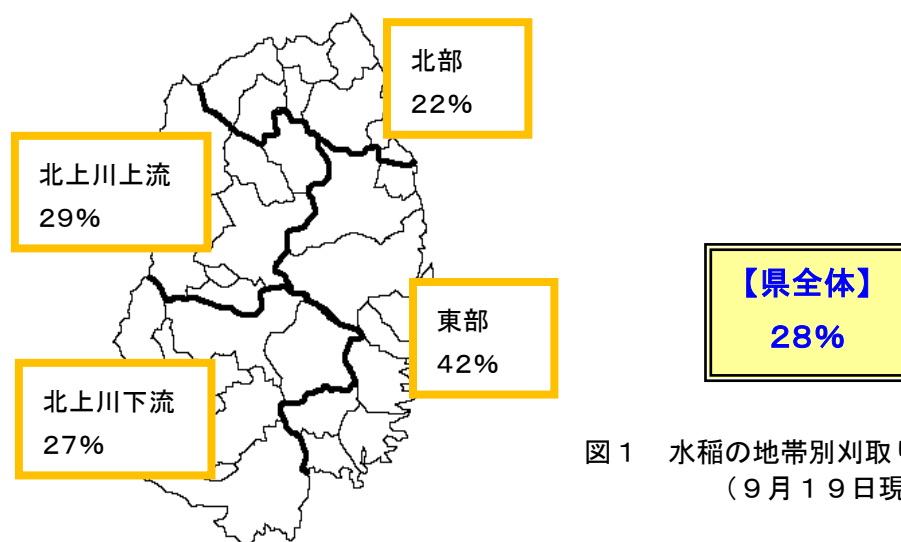


図1 水稻の地帯別刈取り状況（9月19日現在）

### 2 当面の技術対策

- (1) 現在ほとんどの圃場で刈取り適期を迎えている。刈遅れは着色粒・胴割粒、白未熟粒の混入率を高めるので、速やかに刈取りを終えること。
- (2) 倒伏した圃場では、コンバイン等の作業速度を遅くし、刈分けにより品質確保に努めること。
- (3) 収穫時期は日没が早まるので、計画的に作業をすすめ、農作業安全に心がけること。
- (4) 籾の乾燥は二段乾燥を心がけ、玄米水分15%以下に仕上げること。
- (5) 自然乾燥では、乾燥期間は2週間以内とし、乾燥が不十分な時は乾燥機で仕上げること。